

神戸市立青少年科学館展示室等改修業務審査基準

1 基本的な考え方

候補者の決定に当たり、総合的に最も優れた企画提案内容であると認めた者を選定するため、提案限度金額以内で見積もった者のうちで、各選定委員（以下「各委員」という）の採点の合計点により順位を決定する。最も順位が高い企画提案者を候補者とする。

2 評価の方法

以下の「項目評価点の考え方」に基づいて、「提案書等評価基準」により各委員が採点し、各委員の合計点を総計する。

なお、地元企業または準地元企業（本社が市内にないが、支店等が市内にある企業）が単独でプロポーザル選考に参加する場合は（１）の配点を、地元企業と共同してプロポーザル選考に参加する場合（２）の配点を加算する。

（満点は290点）

【項目評価点および順位点の合計点による順位の考え方】

評価項目は0～5までの6段階で評価する。（標準は3）

| 評価 | 評価方法 |
|----|--------------------------------------|
| 5 | 該当項目について十分な理解・認識があり、企画提案が非常に優れている |
| 4 | 該当項目について十分な理解・認識があり、企画提案が優れている |
| 3 | 該当項目について十分な理解・認識があり、企画提案が標準的である |
| 2 | 該当項目について十分な理解・認識があまり認められず、企画提案が劣っている |
| 1 | 該当項目について十分な理解・認識が認められず、企画提案が非常に劣っている |
| 0 | 本市の掲げた項目内容に合致しないもの・記述のないもの |

【提案書等評価基準】

別紙の通り

（１） 地元企業または準地元企業が単独でプロポーザル選考に参加する場合の配点について次の通りとする。

ア 地元企業が単独で参加する場合、地元企業加算として30点を加点する。

イ 準地元企業が単独で参加する場合、地元企業加算として5点を加点する。

（２） 地元企業と共同してプロポーザル選考に参加する場合の配点について次の通りとする。

ア JVの代表事業者と構成事業者の全員が地元の場合、地元企業加算として30点を加点する。

イ JVの代表事業者と構成事業者が地元と地元以外の場合、地元企業加算として5点加点する。

3 候補者の決定方法

2における評価の順位が最も高い者を候補者とする。

4 その他

（１） 合計点数の最も高い者が複数あるときの対応

ア 「展示」の点数の合計が異なる場合は、「展示」の点数の合計が最も高い者を候補者とする。

イ 各々の「展示」の点数の合計が同じ場合は、「企画提案の全体的な評価」の点数が高い者を候補者

とする。

ウ 各々の「展示」の点数の合計および「企画提案の全体的な評価」の点数が同じ場合は、「便所」の点数が高い者を候補者とする。

エ 各々の「展示」の点数の合計および「企画提案の全体的な評価」の点数、「便所」の点数が同じ場合は「業務実施体制及び業務計画」と「業務実績」の合計点が高い物を候補とする

オ 各々の「展示」の点数の合計および「企画提案の全体的な評価」の点数、「便所」の点数、「業務実施体制及び業務計画」と「業務実績」の合計点と同じ場合は、提案額調書の額が低いものを選定する。

カ ア～オのすべてが同じ場合は、別途日を定めてくじ引きにより候補者を決める。

別表1 選考項目

| 選考項目 | | 配点 | | |
|-------------|-------------|---|---|------|
| 企画提案 | 更新計画に関する理解度 | <p>基本理念（更新計画 P2～4）の理解度</p> <p>リニューアル整備方針（更新計画 P10～17）の理解度等</p> | / 10 | |
| | 具体的内容及び方法 | 展 示 | 「人体をめぐる展示」コーナーについて、基本的な解説を行う展示と企業展示との繋がりを意識した魅力的な展示ストーリーが提案されているか。」 | / 20 |
| | | | 「くらし」内「水素関連の展示」コーナーについて、神戸市の水素施策を踏まえ、魅力的な展示デザインが提案されているか。 | / 20 |
| | | | 「くらし」の展示に関して、的確なキーワードが設定され、魅力的な展示ストーリーが提案されているか。 | / 20 |
| | | | 吹き抜けを活用した独自の提案がなされているか。 | / 5 |
| | | | 実験室について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 | / 15 |
| | | | 工作室について、具体的かつ優れた提案がなされているか。 | / 15 |
| | | | 実験室、工作室が使用されていない際に、閑散とまらないための、魅力的な提案がなされているか。 | / 20 |
| | | | 魅力的で楽しい空間（導入・サービス施設） バリアフリー、ユニバーサルデザインへの配慮 等 | / 10 |
| | | | デザイン基本計画に沿った提案が出来ているか。 | / 10 |
| | | | 企業協力展示を設置するための管理手法について、優れた提案がなされているか。 | / 30 |
| | 便 所 | <p>施工上の配慮事項</p> <p>（工期短縮の工夫、開館しながらの施工の工夫、防塵、防音対策）</p> | / 15 | |
| | 提案額等 | <p>提案額の妥当性（費用対効果の観点を踏まえているか）</p> <p>ランニングコストや環境への配慮（節水・節電・環境配慮）</p> | / 10 | |
| 企画提案の全体的な評価 | | / 30 | | |
| 小 計 (①) | | / 230 | | |

| | | |
|------------------|---|-------|
| 業務実施体制及び 業務計画 | 業務の実施体制 科学的内容を検証できる体制となっているか。 業務計画 等 | / 20 |
| 業務実績 | 類似業務実績 業務担当者等の経歴 等 | / 10 |
| 小 計 (②) | | / 30 |
| ③地元企業加算 | ※準地元の場合は5点加算 | / 30 |
| 合 計 (①+②+③) | | / 290 |